

下館一高修学旅行における新型コロナウイルス感染対策

1日目：2020.10.11（日）

06:30～07:00 生徒集合・バス乗車・出発（バス会社：関東自動車利用）

- ・集合時、検温実施。37.5℃以上の発熱が確認された者については、その場で旅行への参加を協議。
- ・バス乗車時、バス会社備え付けのアルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。
- ・バス乗車時はマスク着用。
- ・バス乗車中は大きな声で喋らないよう心がける。意識の徹底。
- ・バス車内にて一人1本、携帯用アルコール消毒液を配布（旅行中、各自のタイミングで使用）。
- ・乗務員のバス出庫前、検温の実施。発熱が確認された者については乗務交代。
- ・バス乗務員はマスク着用。
- ・バス車内は自動で内気循環・外気導入に切り替える換気制御装置があり、走行中も清潔な空気を維持。現在は強制的に換気して運行(約5分で全ての空気の入れ替えが可能)。
- ・休憩時、車内換気、ならびに消毒を実施。

08:10～08:30 守谷SA（トイレ休憩）

- ・バス乗降時、アルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。

09:30～11:00 羽田空港第2ターミナル到着&出発

- ・ターミナル出入口、カウンターや保安検査場を始めとする館内各所に、アルコール消毒液を設置。
- ・消毒ロボによる空港内、定期消毒。
- ・空港内のドアノブや手すりなど、接触頻度の高い箇所の消毒等、清掃を強化。
- ・保安検査場通過時、検温実施。37.5℃以上の発熱が確認された者については、その場で旅行への参加を協議。
- ・ソーシャルディスタンスを意識した行動（集合場所、移動など）
- ・添乗員による案内についてはマスク着用、携帯用スピーカーを装着しておこなう。
また、チケットやお弁当配布時はビニール手袋を着用する。⇒飛沫・接触感染防止の徹底。
- ・待合室などの座席は間引き表示あり。ソーシャルディスタンスの確保。

11:00～12:40 機内（ANA 61 便利用）

- ・上空のきれいな空気を大量に取りこみ、約 3 分で機内の空気をすべて入れ替え。
機内の空気は高性能なフィルターでろ過された上で客室内に供給。
空気は客室内に滞留せず常に天井から床下へ流れています（換気システムは地上在機中も作動）。
- ・毎日夜間に機内の消毒を実施。また、毎便トイレの清掃・除菌を実施。
- ・お飲物、機内販売や機内誌などのサービスを休止または簡素化して実施。毛布についても、現在提供を中止。
- ・機内で必要な方にはアルコール除菌シートを提供。
- ・機内搭乗中は大きな声で喋らないよう心がける。意識の徹底。

12:40～13:20 新千歳空港到着&出発（バス会社：北海道中央バス利用）

- ・空港内の対応については羽田空港と同様。
- ・バス乗車時、バス会社備え付けのアルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。
- ・バス乗車時はマスク着用。
- ・バス乗車中は大きな声で喋らないよう心がける。意識の徹底。
- ・バス車内は自動で内気循環・外気導入に切り替える換気制御装置があり、走行中も清潔な空気を保ちます。現在は強制的に換気して運行(約 5 分で全ての空気の入れ替えが可能)
ご了承くださいれば運行中も随時窓を開放し車内換気を実施。
- ・乗務員のバス出庫前、検温の実施。発熱が確認された者については乗務交代。
- ・バス乗務員はマスク着用。
- ・運転席と運転席側前座席との間に防護スクリーン（アクリル板・ビニールシート）を設置。
- ・バスガイドによる観光案内は、ガイド席に着席の上、バス進行方向を向いて実施。
- ・バス利用時の荷物積み下ろしは手袋を着用。
- ・休憩時、車内換気、ならびに消毒を実施。

13:20～16:45 白い恋人パーク&大倉山展望台・札幌オリンピックミュージアム見学

＜大倉山展望台・札幌オリンピックミュージアム・白い恋人パーク＞ * 新北海道スタイル実施

- ・団体行動による密を回避すべく 1 ～ 4 組と 5 ～ 7 組にわけ、見学も入替にてご案内。
- ・添乗員は入場チケット配布時、手袋を着用。
- ・発熱や体調不良者の入場制限あり。
- ・施設利用時はマスクの着用。
- ・施設内に各箇所に消毒液を設置。各自で手指の消毒・除菌の徹底。
- ・混雑時には密集を避けるため、入場制限あり。

- ・レジ、改札時のソーシャルディスタンスの徹底。
- ・従業員のマスク着用。
- ・施設内の定期的な換気及び消毒作業の実施。
- ・従業員の毎日の検温、手洗い手消毒、うがいの適宜実施。
- ・施設内の椅子等席の間引き。
- ・レジ等受付箇所の飛沫感染対策のための遮断シート・アクリルボードの設置。
- ・金銭・販売チケットのキャッシュトレイによる受け渡し。
- ・設備・器具などを定期的に洗浄・消毒。

18:00～22:00 キロトリビュートポートフォリオホテル滞在

- ・ホテル到着前、全員検温実施。発熱がある場合は保健室とは別のコロナ専用隔離部屋に搬送。
- ・ホテル内の施設・設備の定期的なアルコール消毒実施。
- ・ホテルの入口・フロントデスク・トイレ・化粧室・食事会場・その他の共有施設にアルコール消毒液を設置。
滞在中は各自、手指消毒を徹底。
- ・客室内で人の手が触れる箇所（ドアノブ、引き出し、冷蔵庫、テレビのリモコンや照明スイッチ）の消毒を徹底。
- ・客室は1部屋約40㎡の大きさ。畳で換算すると25帖。
- ・客室内は外気導入装置完備。順次、室内の空気の入替えを実施。
- ・客室内の窓の開閉も可能。
- ・客室に1台、加湿機能付空気清浄機設置。
- ・客室のベッドの幅は1m10cm。ベッドの間隔は50cm。
- ・客室に一人1パックにアルコール除菌シート提供。
- ・施設館内は外気を取り込む空調システムを採用。定期的に設備の清掃を実施。
- ・食事会場は500名収容な十分な広さが確保。
- ・食事会場のテーブルの直径は1.8m。対面との距離は2m以上確保。
- ・食事会場のテーブルの間隔は最低でも2.5m以上確保。
- ・食器類は80度以上で高温洗浄し、食品トレーは消毒洗浄を徹底。
- ・バイキングは接触感染防止のため、予め取り分けて提供（ホテルスタッフがお渡し）。
- ・バイキング各メニューにホテルスタッフを配備。
- ・滞在中に発熱があった場合は指定の相談窓口へ電話。指示を仰ぐ。

相談窓口：北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター

問合せ先：0800-222-0018

受付時間：24時間対応/365日

2日目：2020.10.12（月）

06:00～08:00 起床&キロトリビュートポートフォリオホテル出発

- ・起床後、検温実施。37.5℃以上の発熱がある場合は相談窓口を確認。ホテル待機の場合は隔離部屋にて対応。

終日 ニセコラフィティング体験&小樽市内散策

＜ラフィティング体験：HANAZONO アクティビティセンター利用＞

- ・発熱や体調不良者は体験不可。
- ・体験以外はマスク着用の徹底。
- ・施設入館時にアルコール消毒液の実施。
- ・施設内は常に換気システム作動。
- ・施設内の高頻度接触箇所の重点的な消毒。
- ・体験で使用する機材・用具については事前に消毒を徹底。
- ・更衣室は出来る限り、密を防ぐように対応。
- ・食事会場は1～4組と5～7組で会場をわけてご案内。
- ・食事会場は座席の間隔をあけて設置（例：12名掛けを5名で使用、4名掛けを2名で使用）。

＜小樽市内自由散策＞

- ・本部を北一硝子に設置（仮）。
- ・行動中は各自、感染対策の徹底。

18:00～22:00 キロトリビュートポートフォリオホテル滞在

- ・対応は前日と同様。

3日目：2020.10.13（火）

06:00～08:15 起床&キロロトリビュートポートフォリオホテル出発

- ・起床後、検温実施。37.5℃以上の発熱がある場合は相談窓口を確認。その後、別行動にて3泊目の札幌宿舎へ搬送。

10:00～10:35 サイロ展望台（トイレ休憩&お買物）

- ・入口2箇所に自動検温システムを導入。
- ・店舗内各所にアルコール消毒液を常設。※入口2箇所は足ペダル式噴霧器。
- ・お会計レジに飛沫防止シートの設置。レジ付近は1時間に1回のアナログ消毒。
- ・スタッフの出退勤時の検温。マスク着用。うがい手洗いの徹底などチェックシートの作成。
- ・空調管理の徹底。
- ・施設内の高頻度接触箇所の重点的な消毒。

10:50～12:00 洞爺湖遊覧船

- ・発熱や体調不良者は乗船不可。
- ・船内各所にアルコール消毒液を設置。
- ・船内は常に換気システム作動。
- ・スタッフの出退勤時の検温。マスク着用。感染対策の徹底。

12:15～13:00 壱番館（昼食&お買物）

- ・食事中は私語を控えるよう意識の徹底。
- ・施設内各所に消毒液を設置。
- ・受付、レジに飛沫防止シートの設置。
- ・スタッフの出退勤時の検温、マスク着用。
- ・施設内の空気循環装置稼働。
- ・レストラン係員はフェイスガード、手袋の着用。
- ・食材は個別盛りにて対応（通常は大皿形式）。

13:15～15:10 昭和新山熊牧場&有珠山ロープウェイ

- ・発熱や体調不良者は入場・乗車不可。
- ・団体行動による密を回避すべく1～4組と5～7組にわけ、見学も入替にてご案内。
- ・添乗員は入場チケット配布時、手袋を着用。
- ・スタッフのマスク着用や小まめな手洗いの実施。
- ・スタッフの健康管理の徹底。
- ・施設内の定期的な換気。
- ・設備、器具などの定期的な消毒・洗浄。
- ・園内各箇所に消毒液の設置。
- ・サーマルカメラによる体温測定。
- ・ソーシャルディスタンスの確保。

16:20～16:35 樽前SA（トイレ休憩）

- ・バス乗降時、アルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。

17:30～18:45 アサヒビール園はまなす館（夕食）

- ・食事中は私語を控えるよう意識の徹底。
- ・従業員はマスク、手袋を着用。
- ・従業員のこまめな手洗い、うがい、手指の消毒、勤務前の検温、体調管理を徹底。
- ・消毒液を使用したこまめな店内清掃を実施。
- ・食事フロアは一般客との接触を防ぐべく、貸切にて対応。

19:10～22:30 札幌ビューホテル大通公園

- ・ホテル到着前、全員検温実施。発熱がある場合は保健室に搬送。
- ・ホテル玄関ロビーに非接触検温器、消毒液を設置。
- ・ホテル内の施設・設備の定期的なアルコール消毒実施。
- ・ホテルの入口・フロントデスク・トイレ・化粧室・食事会場・その他の共有施設にアルコール消毒液を設置。
滞在中は各自、手指消毒を徹底。
- ・エレベーターのボタンに抗菌シートを貼り付け。
- ・エレベーターの定員利用を減らしてご案内。
- ・客室内で人の手が触れる箇所（ドアノブ、引き出し、冷蔵庫、照明スイッチ）の消毒を徹底。
- ・客室内のテレビリモコンは消毒後にビニールカバーをかけて設置。

- ・客室内のアメニティ類は個別包装で用意。
- ・客室は通常より少ない人数をご案内（定員－１名にて計算）。
- ・客室内は空調設備により空気の入替えを随時実施。
- ・施設館内は外気を取り込む空調システムを採用。定期的に設備の清掃を実施。
- ・朝食は密を防ぐべく２会場にてご案内。
- ・朝食は弁当形式にてご案内。
- ・食事会場のテーブルは通常１卓１０名利用。今回は１卓４～６名利用と密を防ぐ。
- ・食事会場のテーブルの直径は１．８ｍ。対面との距離は２ｍ以上確保。
- ・食事会場のテーブルの間隔は最低でも２．５ｍ以上確保。
- ・滞在中に発熱があった場合は指定の相談窓口へ電話。指示を仰ぐ。

相談窓口：救急安心センターさっぽろ

問合せ先：０１１-２７２-７１１９

受付時間：２４時間対応/３６５日

備 考：有症者等の増加に伴い相談先が変更になる場合あり。

4日目：2020.10.14（水）

06:00～08:00 起床&札幌ビューホテル大通公園出発

- ・起床後、検温実施。37.5℃以上の発熱がある場合は相談窓口を確認。
その後の対応については先生方と協議する。

09:30～11:00 ウポポイ

- ・入場にあたっては予約制（日付指定）を導入。来場者数の制限。
- ・国立アイヌ民族博物館の展示室の観覧は別途、入館日時の予約が必要。
館内は時間指定・貸切対応。
- ・入場時にサーモグラフィー等による検温を実施。37.5℃以上の発熱がある場合は入場不可。
- ・従業員のマスクやフェイスシールドの着用。
- ・ソーシャルディスタンスの観点からフロアマーカの表示や誘導員の案内あり。

12:00～13:00 A N Aクラウンプラザホテル千歳（昼食）

- ・1,000 m²、最大収容人数 1,000 名の大宴会場をご用意。
- ・会場出入口にアルコール消毒液を設置。
- ・食事会場のテーブルの直径は 2.1m。対面との距離は 2.5m以上確保。
- ・食事会場のテーブルの間隔は最低でも 2 m以上確保。
- ・食事会場は外気を取り込む空調システム稼働。
- ・バックヤード側の扉を常時開放。これにより会場内の空気の流れを生み出す。
- ・宴会場係員はマスク着用。消毒の徹底。

13:15～14:30 新千歳空港到着&出発

- ・ターミナル出入口、カウンターや保安検査場を始めとする館内各所に、アルコール消毒液を設置。
- ・消毒ロボによる空港内、定期消毒。
- ・空港内のドアノブや手すりなど、接触頻度の高い箇所の消毒等、清掃を強化。
- ・保安検査場通過時、検温実施。37.5℃以上の発熱が確認された者については、搭乗不可の可能性あり。その際は、今後の動きについて先生方と協議。弊社、北海道仕入センターとの連携。
- ・ソーシャルディスタンスを意識した行動（集合場所、移動など）。
- ・添乗員による案内についてはマスク着用、携帯用スピーカーを装着しておこなう。
また、チケット配布時はビニール手袋を着用する。⇒飛沫・接触感染防止の徹底。
- ・待合室などの座席は間引き表示あり。ソーシャルディスタンスの確保。

14:30～16:05 機内（ANA 66 便利用）

- ・上空のきれいな空気を大量に取りこみ、約 3 分で機内の空気をすべて入れ替え。
機内の空気は高性能なフィルターでろ過された上で客室内に供給。
空気は客室内に滞留せず常に天井から床下へ流れています（換気システムは地上在機中も作動）。
- ・毎日夜間に機内の消毒を実施。また、毎便トイレの清掃・除菌を実施。
- ・お飲物、機内販売や機内誌などのサービスを休止または簡素化して実施。毛布についても、現在提供を中止。
- ・機内で必要な方にはアルコール除菌シートを提供。
- ・機内搭乗中は大きな声で喋らないよう心がける。意識の徹底。

16:05～16:50 羽田空港第2ターミナル到着&出発（バス会社：関東自動車利用）

- ・空港内の対応についてはこれまでと同様。
- ・集合時、検温実施。37.5℃以上の発熱が確認された者については、その場でバス乗車について協議。
- ・バス乗車時、バス会社備え付けのアルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。
- ・バス乗車時はマスク着用。
- ・バス乗車中は大きな声で喋らないよう心がける。意識の徹底。
- ・乗務員のバス出庫前、検温の実施。発熱が確認された者については乗務交代。
- ・バス乗務員はマスク着用。
- ・バス車内は自動で内気循環・外気導入に切り替える換気制御装置があり、走行中も清潔な空気を維持。現在は強制的に換気して運行(約 5 分で全ての空気の入れ替えが可能)。
- ・休憩時、車内換気、ならびに消毒を実施。

18:00～18:20 守谷SA（トイレ休憩）

- ・バス乗降時、アルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。

18:20 以降 道の駅しもつま・下館駅（立ち寄り、該当者途中下車）

- ・バス乗降時、アルコール消毒液による消毒・除菌の徹底。

19:30 バス到着・解散

- ・バス降車後、速やかに帰路につくよう心がける。立ち話などをしない。

（株式会社日本旅行栃木支店）